

Q54 大学への意見や要望，大学に期待すること


授業に関すること

 教員採用試験への対策、県による教員採用について詳しく知りたい。

キャリア支援センターで随時相談を受け付けています。特に人物対策については、教採受験年度においてアドバイザーの先生方による教採面接指導を行っています。

もちろん低学年の方からの筆記試験や人物試験に関する個別相談も随時受け付けています。

県別の採用試験については、過去の受験生から集めた全国の試験情報を集約したデータファイルを作成・配布しています。

 抽選が行われている科目が一向に当たらず、いつになったら受講できるのか不安に思っています。

授業を適正な人数で実施するため、抽選せざるを得ない科目があります。どの授業を指しているか不明ですが、複数コマ開講されている授業であれば、担当教員や曜日時限によっては抽選なしに受講できることもあります

 毎回の課題提出をしているのに、フィードバックがひとつもない授業がある。

教授とのやりとりがなく関わりにくく感じるから、一言でもフィードバックがあればいいなと思う。

対面授業における課題については、必要に応じて授業内でフィードバックがなされます。オンデマンド授業については、課題添削や質疑応答等による指導や受講生の意見交換の機会等を設けるよう、授業担当教員にはお願いしています。


学生支援・相談に関すること

 気軽に相談に行ける場所、相談できる場所や内容の案内をもう少し詳しくしてほしい。

相談に行ける場所として、カウンセリングルーム、障がい学生修学支援ルーム、保健センターだけでなく、就職で心配事があるならキャリア支援センター、留学に関する事なら学術連携課のように内容別に窓口があります。具体的な種類や内容は学生生活案内や大学HP内にも記載していますのでご覧ください。

どこに相談したら良いかわからない場合は、学生なんでも相談窓口として柏原キャンパスは学生支援課、天王寺キャンパスは天王寺地区総務課学務係が担当しています。


メールでも相談を受け付けていますのでお気軽におたずねください。

 留学生限定の「アカデミック・ライティングサポート期間」でレポートを修正してもらえるシステムは助かります。しかし、対面だけではなくメールでやり取りができればより便利で時間の短縮になると思いました。

○このサポートの目的は、単なる添削サービスをすることではなく、サポート学生と対話をする中で自分の言いたいことをどのように表現するのが良いかを学び、アカデミックライティングの力を伸ばしてもらうという側面があるため、メールでの添削は考えていません。

○サポート学生はいつでも対応できるわけではなく、決められた時間の中で活動しており、いつやりとりが発生するかわからないメールでの相談は、サポート学生の負担増になります。ただし、この取り組みは現在もどのように実施していくのが良いか試行錯誤している段階でもあるため、目的と実施可能な方法と留学生のニーズを合わせて、よりよい方法を検討していきます。

施設・設備に関すること

 図書館の本が教育分野に限られすぎていると感じるので、もう少し広い分野で本を増やしてほしい。


図書館では、国立大学法人大阪教育大学附属図書館図書収集指針に則り、学習・教養のための図書と教育・研究を支援する図書に重点を置きつつ、幅広い分野の図書の収集に努めているところではありますが、ご希望に沿った資料が見つからない場合は、不足する分野をご教示いただくか、購入リクエストをぜひご利用ください。

 生協食堂や生協売店の開いている時間がもう少し長ければいいと思う。

キャンパス内の滞留人口と需要（利用者数）を勘案して営業時間は策定しております。

利用が少ない時間帯の営業をすることで赤字が増えた場合、経営状態を悪化させ、その他のサービス低下や値上げ等をせざるを得なくなり、結果的に組合員にとってマイナスになりますので、営業時間の拡大は慎重な判断が必要になります。

現状では食堂夕食営業を試行しておりますが、組合員の利便を考慮した営業体制を今後も検討していきたいと思えます。

 トイレでのパウダールームが欲しいです。また、A棟以外の施設のトイレを洋式にしてももう少し綺麗な空間にして欲しいです。

トイレ改修については計画に基づき順次実施しています。頂いたご意見については、計画見直しの際の参考にさせていただきます。

 どこが空き教室になっているかを知ることが出来るシステムが欲しいです。

講義室は授業優先です。使用していない講義室でも急な予約が入ったり、空調やAV機器の不具合等で教室の変更がありえるため、空き教室を公開することは難しいです。ご了承ください。